



藤沢市学校運営協議会における これまでの取組事例



2022年（令和4年）4月1日更新
藤沢市教育委員会

片瀬小学校

公民館事業の効果的な周知方法

学校ホームページに
「公民館からのお知らせ」
というカテゴリを新たに作成し、
情報発信することとなりました。



令和3年度片瀬公民館 子ども事業

2022(令和4)年

日時 1月22日(土)
9:30~11:30

会場 片瀬公民館ホール
藤沢市片瀬3-9-6

募集対象 小学1年生~6年生【先着順】
親子10組(20人)

昭和のごま舞会館に「熊手で強張りの強巾こま」と言われた「片瀬こま」。
「片瀬こま」の復活に向けて活動している「片瀬こま保存会」のみなさんと一緒に、ごま回しに挑戦しましょう！

参加無料

申し込み・お問合せ
令和4年1月7日(金)~ 電話または来館
片瀬公民館 ☎29-7171 (平日8:30~17:00)
FAX25-8907

持ち物
動きやすい服装・マスク・飲み物・筆記用具

内容
①片瀬こまのあゆみ
②体験
③対戦
親子一層く遊べる
が勝負！！

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加中止になる場合があります。全て保護者をしてから参加してください。(7才以上とある場合は、または参加して15分間の参加はお休みください)
※ マスクの着用にご協力ください。

片瀬公民館の催事イベントに関する情報はこちらから(片瀬公民館HPへ) →

体験講座

片瀬小学校

地域学習支援の情報共有について

片瀬・江の島まちづくり協議会と片瀬ボラセン運営委員会が主催する地域が主体となった学習支援活動

「片瀬ひだまり教室」について、学校運営協議会の中で、運営状況や課題などについての情報共有を図りました。

片瀬地区小学校保護者の皆様

片瀬ひだまり教室 スタート!

夏休みに苦手な学習を克服しよう

コロナ禍で子どもたちの生活は変化し、ご家庭でも今までにない苦労がおりることとします。お子さまの学習の定着について気になりながら見てあげることは難しいという声も聞きます。そこで、片瀬・江の島まちづくり協議会では、夏休みの期間を使って学習支援の場を設けることを企画いたしました。指導は片瀬地区在住の元小学校教師・中村しのぶさんをお願いしました。夏休みの宿題でわからないことなど、算数・国語を中心に苦手なところを復習し、少しでも『わかった!』『そういうことだったのか!』の声があることを目指します。

(対象) 片瀬小または新林小学校の1年生～6年生(片瀬地区在住の方)
*学習面に不安があり、3日間とも参加可能なお子さま

(日時) AまたはBコースを選んでください(各コースとも3日間)

Aコース	7月27日(火)	8月3日(火)	8月10日(火)
Bコース	8月17日(火)	8月24日(火)	8月31日(火)

いずれも時間は 1年生～3年生 午前9時30分～11時
4年生～6年生 午前11時10分～12時40分

(場所) 片瀬地区ボランティアセンター 片瀬3-16-10 番川ビル1階
*換気、消毒等感染対策を行います。手指消毒、マスク着用にご協力ください

(費用) 200円/3日間 (保険料、資料代として)


(持ち物) 学習したい科目の教科書、夏休みの宿題(プリント等)
ノート、筆記用具、水筒

(定員) 各コース5名程度(無作為抽選) *抽選結果は郵送にて全員の方にお知らせします

(申込み期間) 片瀬小学校 7月5日(月)～8日(木)
新林小学校(片瀬地区在住) 7月12日(月)～15日(木)
片瀬市民センターにて申し込みまたはメールにて
片瀬市民センター 藤沢市片瀬3-9-6 メール kts_fks@yahoo.co.jp

主催 片瀬・江の島まちづくり協議会
片瀬地区ボランティアセンター運営委員会/青少年健全育成部会

問合せ 片瀬市民センター地域担当 吉岡・関口 27-2711



片瀬地区ボランティアセンター

※メールにてお申込みの場合は、メールアドレス(kts_fks@yahoo.co.jp)に「児童氏名」「小学校名と学年」「保護者氏名」「住所」「電話番号」「参加希望コース(AまたはB)」を記載し、お申込みください。対象は片瀬小と新林小学校(片瀬地区在住)の1～6年生です。参加時間は1～3年生は9時30分～11時、4～6年生は11時10分～12時40分となりますので、ご注意ください。

お申込みについてお問い合わせ等ありましたら、片瀬市民センター地域担当0466(27)2711までお問合せください。

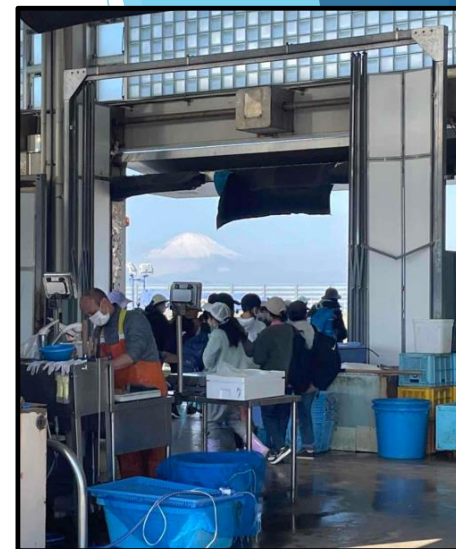
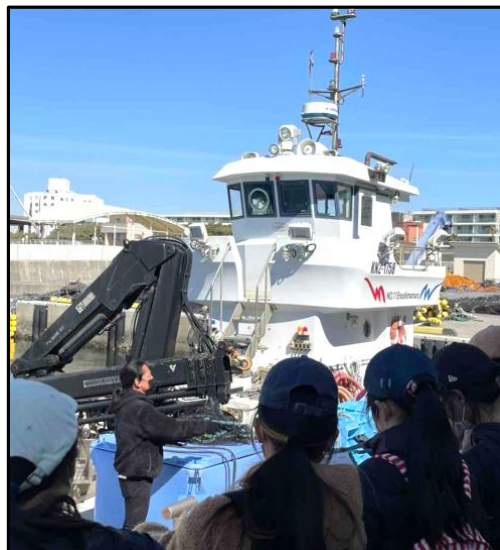


片瀬小学校
学校運営協議会の様子

片瀬小学校

地域団体との連携体制の強化

児童が校外に出かける（身近な地域探検など）際の安全見守り支援について、三者連携の皆様にご協力いただきました。



【片瀬こま通信】 2022年1月発行

【“片瀬こま”とは!？】

湘南地域で遊ばれてきた手作りこまです。こまの本体は樗（つばき・伊豆大島産）、心棒は檉（かし）、ヒモは、麻（あさ）を使用しております。こま同士ぶつけ合うと、重量感があり硬い素材の“片瀬こま”は、相手こまを弾き飛ばしてすまう様子から、別名“喧嘩こま”とも呼ばれています。色は緑と赤の2種類。赤いこまは、“お祝いこま”とも言われ、お祝い時に、贈呈されたそうです。



また、社会科の授業などで、地域資源を活用した学びを進めていくため、片瀬漁港の皆様にご協力をいただきました。

今後も、片瀬こまなどの昔あそびや地元のお寺の歴史など、地域に根差した学びを進めるにあたり、学校運営協議会を通じて、地域の皆様にご助言をいただきたいと思います。

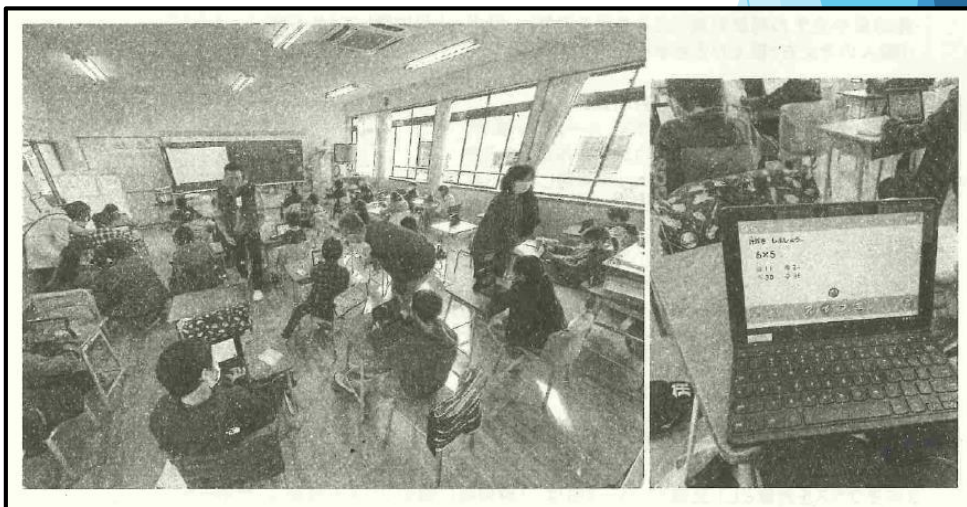
片瀬小学校

ICT端末を活用した授業などに対する地域ボランティアの補助

学校運営協議会委員にSEさんがいたことから、その方を中心に、主に低学年を対象とした授業補助が行われました。

コロナの影響もあり、色々と制約があったものの、実際の授業風景を協議会委員が視察し、複数人の支援が入ったことは、学校にとって大変心強いものでした。

<追記> 1年生の授業(9月9日)



秋葉台小学校

秋葉台小学校・運営委員会


(児童で組織された委員会) への取組支援

運営委員会の取組（テトラパックやベルマークの回収）を学校運営協議会で共有し、地域の皆さんの協力をあおぐことになりました。


<児童が作成したチラシ>

「様々な物を集めています」リサイクル

私たちは秋葉台小学校の運営委員といます。
ここでは 遠藤公民館 で、最利用できる様々な物を集めていることをお知らせします。

☆ テトラパック  白 10kg = 200点 (円)
TRAPA Pak 7kg = 10kg = 100点 (円)
(銀色)

このマークがついた牛乳パック (紙パック) を集めています。銀色のアルミパックは点数が高く、色々な物と交換することができます。それぞれ聞いて、お持ちしてからお持ちください。

☆ ベルマーク 

このマークは、マヨネーズの容器やジュースのペットボトル、お菓きの箱など様々な物についています。マークがついていた商品によ、て点数が変あり、マークの下に何点かが書かれています。ついてるマークだけを切り取って、お持ちください。なるべくたくさんためて、一気にふくらご持。てまてもらえるとありがたいです。

私たちはなるべくたくさん集ま、てほしいと思、ています。この町のリサイクルのためにみなさんと協力お願いします。

<回収箱>



運営委員会の子どもたちが作成したチラシを地域回覧して、活動協力を地域に広げたことによって、遠藤市民センターに置かれた回収箱に多くのテトラパックとベルマークが集まり、子どもたちが大変喜びました。

秋葉台小学校

見守りが必要な子ども、家庭への支援

協議会委員である民生委員から「学校から、家庭への見守りを依頼されてもアプローチの手段が限られている。とは言え黙って何もしない訳にもいかず、問題が起こる前に出来ることはないか」との話し合いとなりました。

結果、行政の関係部局等の職員に、学校運営協議会に出席してもらい、意見交換を行ったかどうかとの提案がなされ、引き続き次年度への継続協議となりました。



秋葉台小学校
学校運営協議会の様子

秋葉台小学校

慶応義塾大学の学生と地域との連携

委員である慶応大学准教授の研究会に所属する学生から、「遠藤の郷土散策」「遠藤文化祭」「ブルーベリー収穫」など、遠藤地区の様々な事業協力を行っていることが学校運営協議会で発表され、あらためて地域と学生とのつながりの深さを認識しました。

准教授からは「様々な場面において、大学と地域をつなぐ持続可能な関係性の継続のための仕組みづくりをしていきたい」との言葉をいただきました。

<遠藤の郷土散策>



<遠藤文化祭>



秋葉台小学校

体力・運動能力調査の測定や
下校時の見守り支援などに対する
地域ボランティアの補助



体力・運動調査の測定時に、
慶応大学の学生さんと
青少協の役員さんが協力して
くださいました。



児童の下校時の見守りへの
参加者が着用するワッペンを、
三者連携の協力で作成し、
協力者へ配布しました。